

平成23年3月期 決算説明会資料

曾田香料株式会社

代表取締役社長 中地俊朗

目次

- I. 会社概要
- II. 国内香料市場推移
- III. 平成23年3月期 連結決算概要
- IV. 平成24年3月期 連結通期業績予想
- V. 中期経営課題について
(平成21年度から23年度)

I . 会社概要

会社概要

- 1) 設 立 昭和47年9月(創業 大正4年4月)
- 2) 資 本 金 14億9千万円
- 3) 事 業 所 本社(東京都中央区日本橋小伝馬町)
野田工場(千葉県野田市)、郡山工場(福島県郡山市)
大阪支店、札幌営業所

4) 関係会社

- 連 結 子 会 社 岡山化学工業(株)、(株)ソダアクト
台湾曾田香料(股)有限公司
曾田香料(昆山)有限公司
- 持分法適用非連結子会社 遠東香料(股)有限公司

5) 従業員数(H23年3月末 有価証券報告書基準)

- 連 結 403名
単 体 290名

6) 事業内容

フレグランス（香粧品香料）

シャンプー・リンス、石鹸、芳香剤、入浴剤等に使用



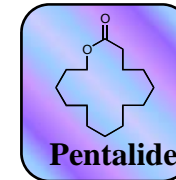
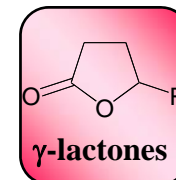
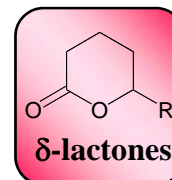
フレーバー（食品香料）

飲料、菓子、調味、たばこ、飼料等に使用



合成香料・ケミカル

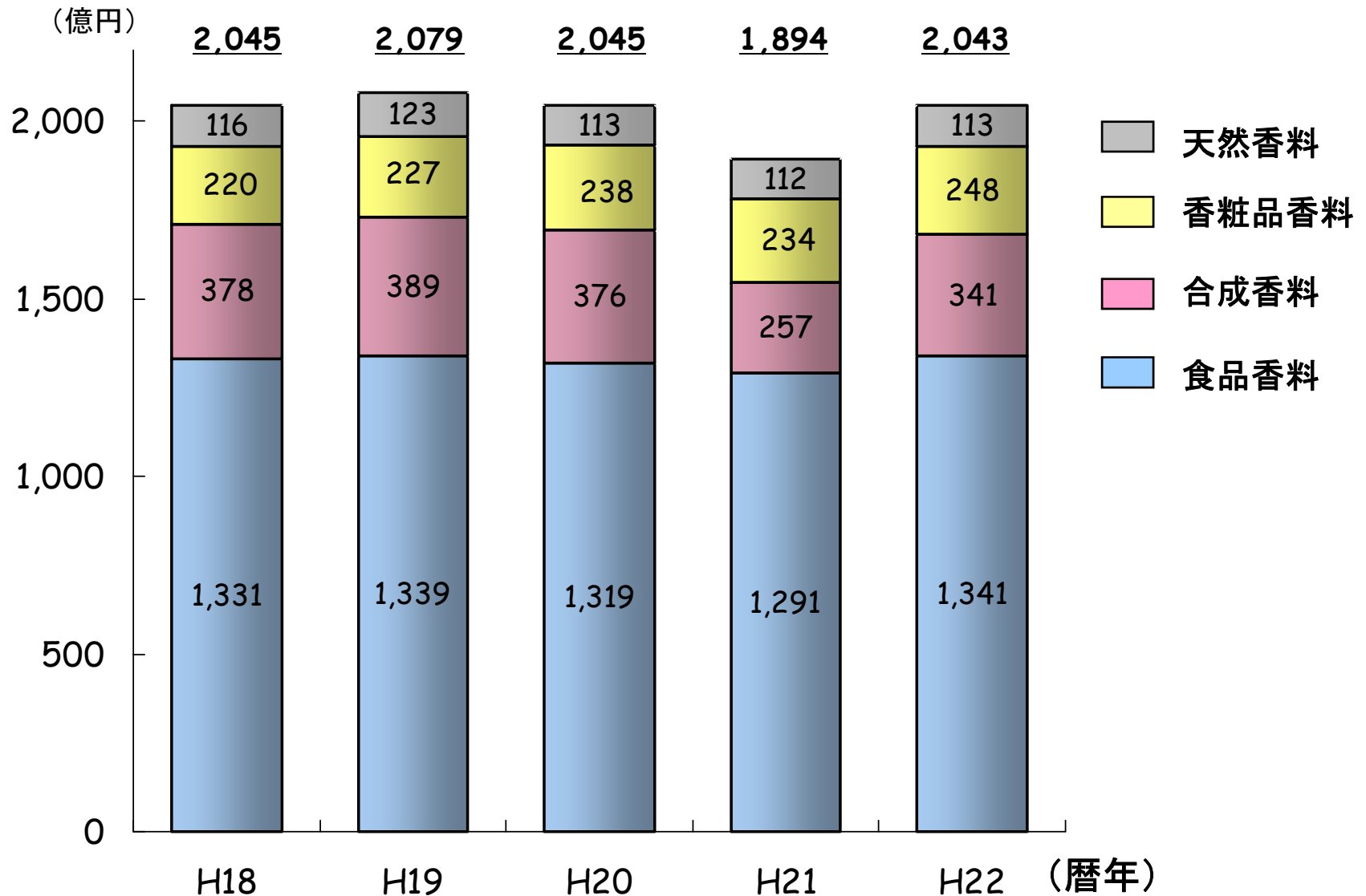
- ・ラクトン類、大環状ムスク等のフレグランス・フレーバー素材
- ・ガス着臭剤（都市ガス・LPG用）
- ・化成品（電子材料用、医薬・農薬中間体等）



Ⅱ. 国内香料市場推移

国内香料市場推移（製品販売金額ベース）

（日本香料工業会 販売統計より）



Ⅲ. 平成23年3月期 連結決算概要

連結P/Lの概要

億円

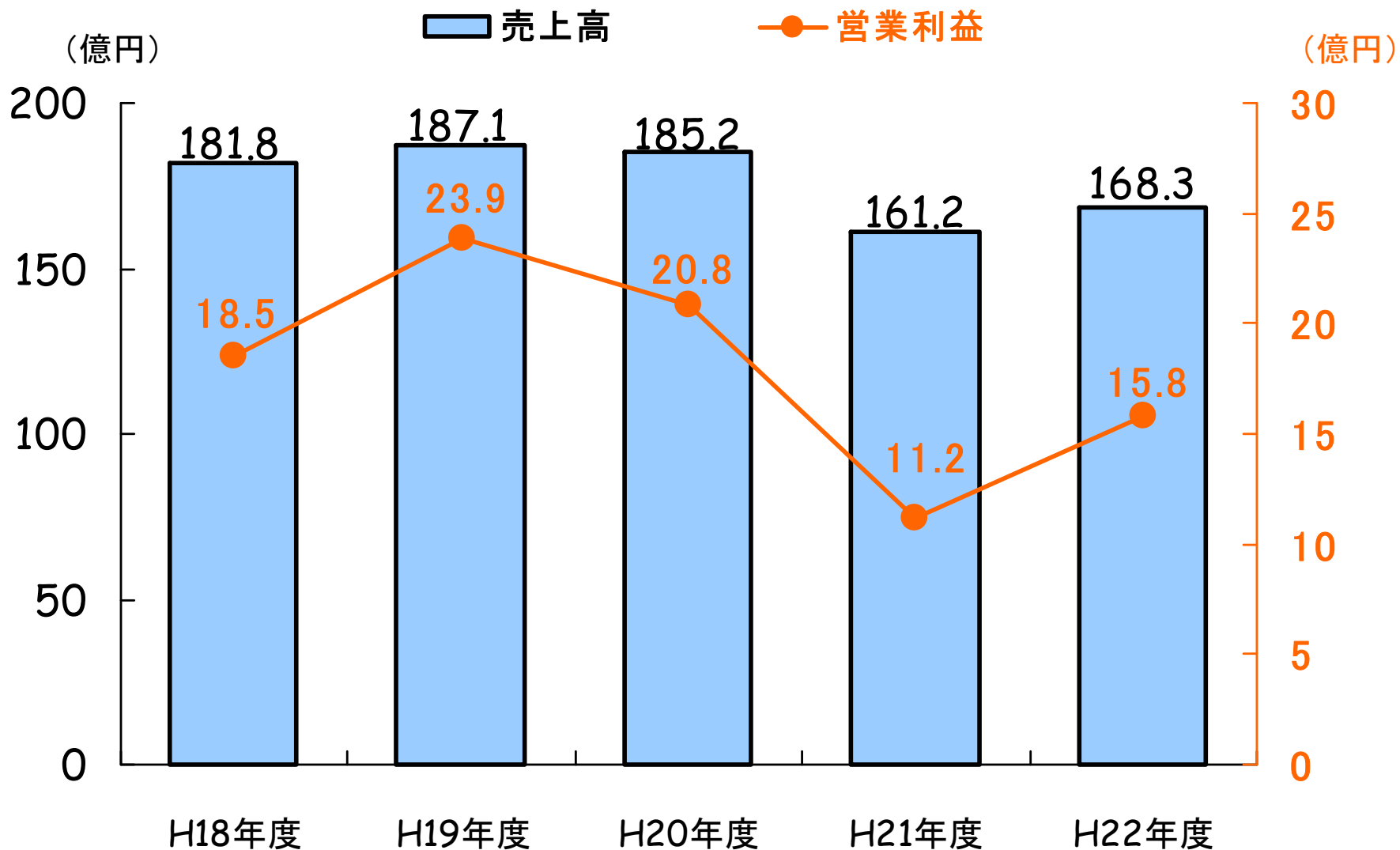
	前期		当期		増減	
	H22/3	構成比(%)	H23/3	構成比(%)	金額	率
売上高	161.2	100.0	168.3	100.0	+ 7.1	+4.4%
売上原価	112.4	69.7	114.4	68.0	+ 2.0	+1.8%
売上総利益	48.8	30.3	53.9	32.0	+ 5.1	+10.5%
販管費	37.6	23.2	38.1	22.6	+ 0.5	+1.3%
営業利益	11.2	7.0	15.8	9.4	+ 4.6	+41.3%
経常利益	10.2	6.3	15.2	9.1	+ 5.0	+49.1%
当期純利益	5.7	3.5	9.3	5.5	+ 3.6	+63.9%

ポイント

◎売上高は前期比4.4%増

◎各利益とも前期比では大幅な増益

売上高・営業利益推移



セグメント別概況(1)

調合香料事業

- ①フレーバー製品の販売増
 - ・飲料用を中心に拡販
 - ・猛暑効果の追い風
- ②仕入商品は選別強化により減

(億円)

	前 期	当 期	増	減
	H22/3	H23/3	金 額	率
売 上 高	80.1	81.6	+1.5	+1.8%
営 業 利 益	8.2	10.0	+1.8	+21.3%

セグメント別概況(2)

合成香料・ケミカル事業

- ①合成香料は販売回復
- ②ケミカル製品はほぼ横ばい

(億円)

	前 期 H22/3	当 期 H23/3	増	減
			金 額	率
売 上 高	54.5	58.7	+4.2	+7.7%
営 業 利 益	0.8	4.1	+3.3	+398.8%

セグメント別概況(3)

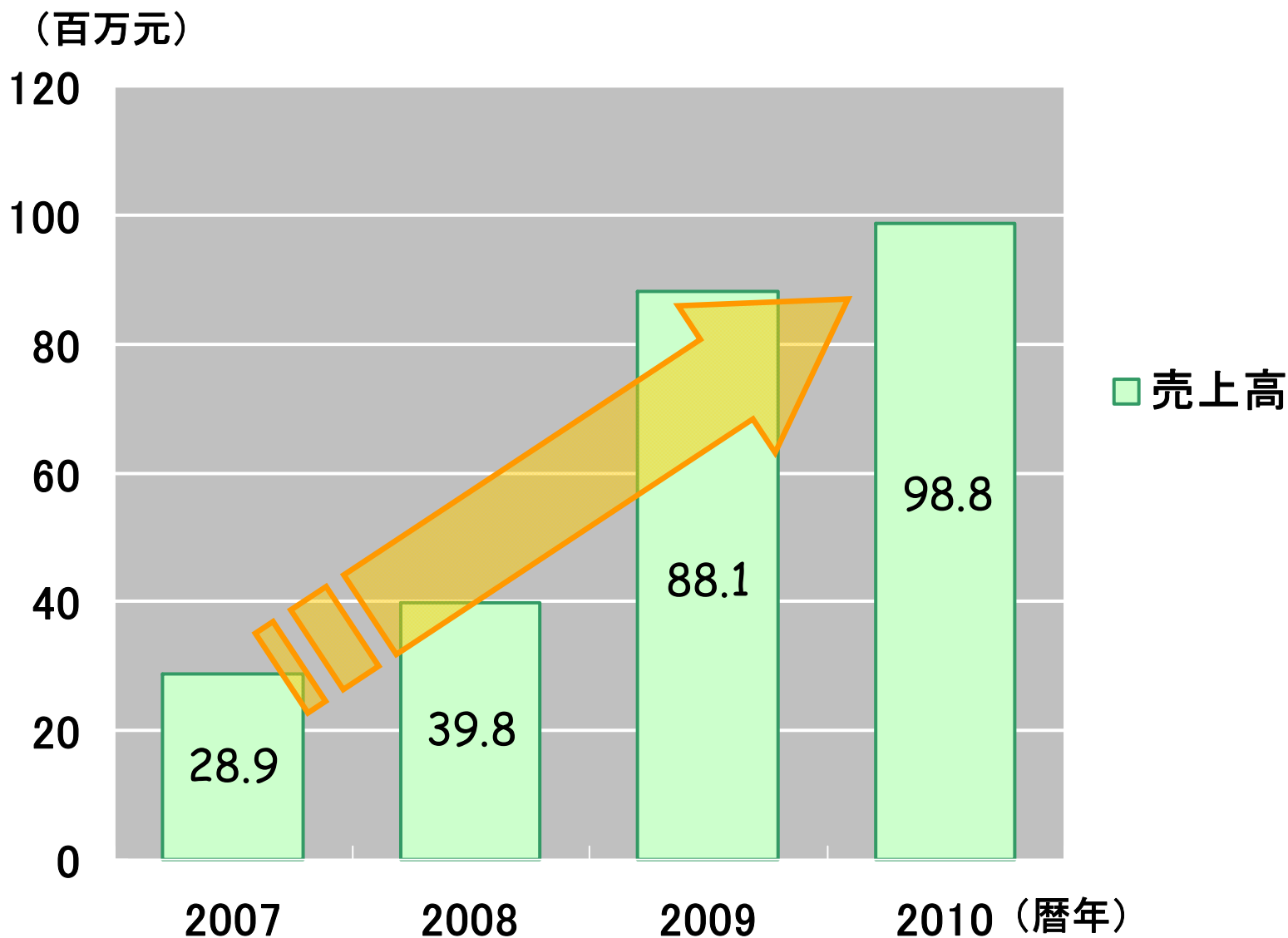
海外事業

海外子会社2社とも増収となったが、
営業利益は原価アップのため減益。

(億円)

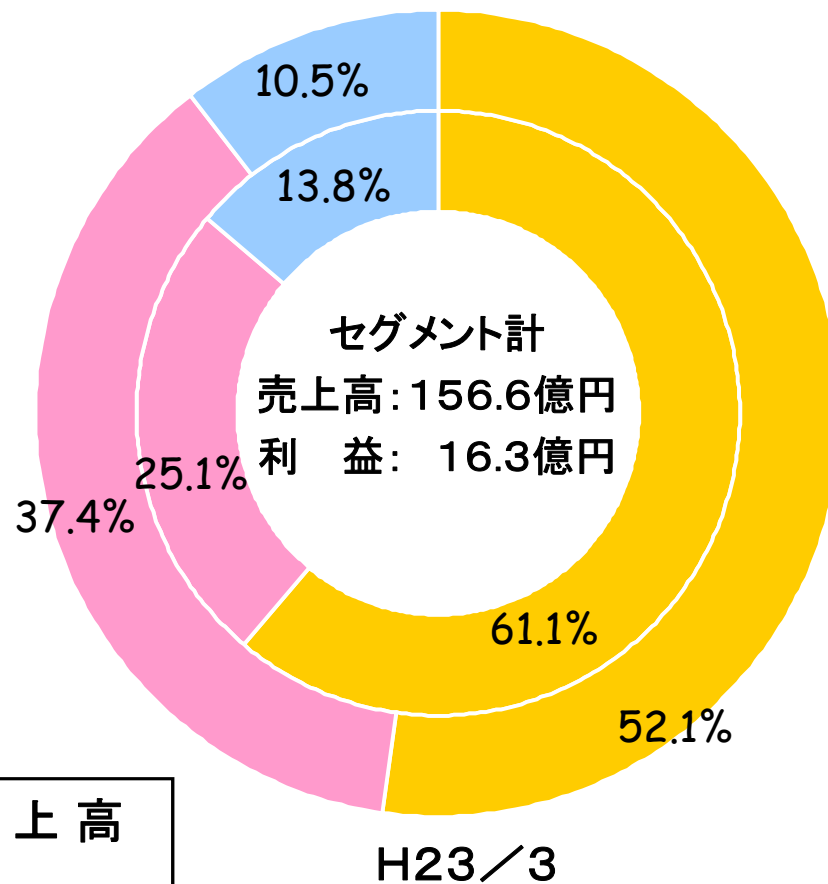
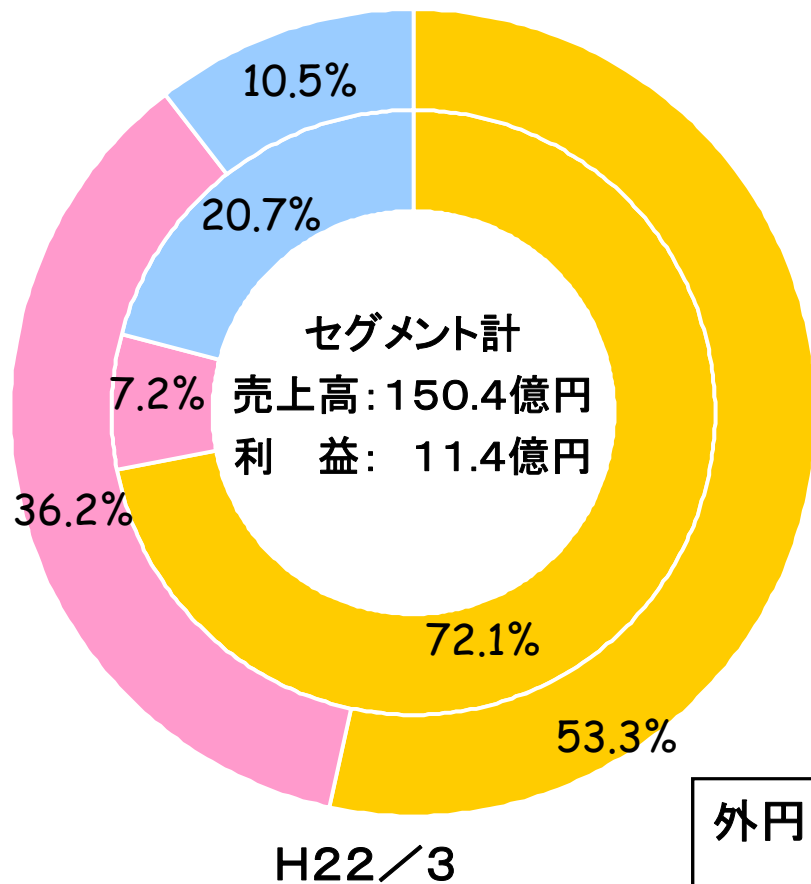
	前 期 H22/3	当 期 H23/3	増	減
			金 額	率
売 上 高	15.8	16.4	+0.6	+3.5%
営 業 利 益	2.4	2.3	△0.1	△4.7%

曾田香料(昆山)の売上高推移(人民幣元ベース)



セグメント別構成比率

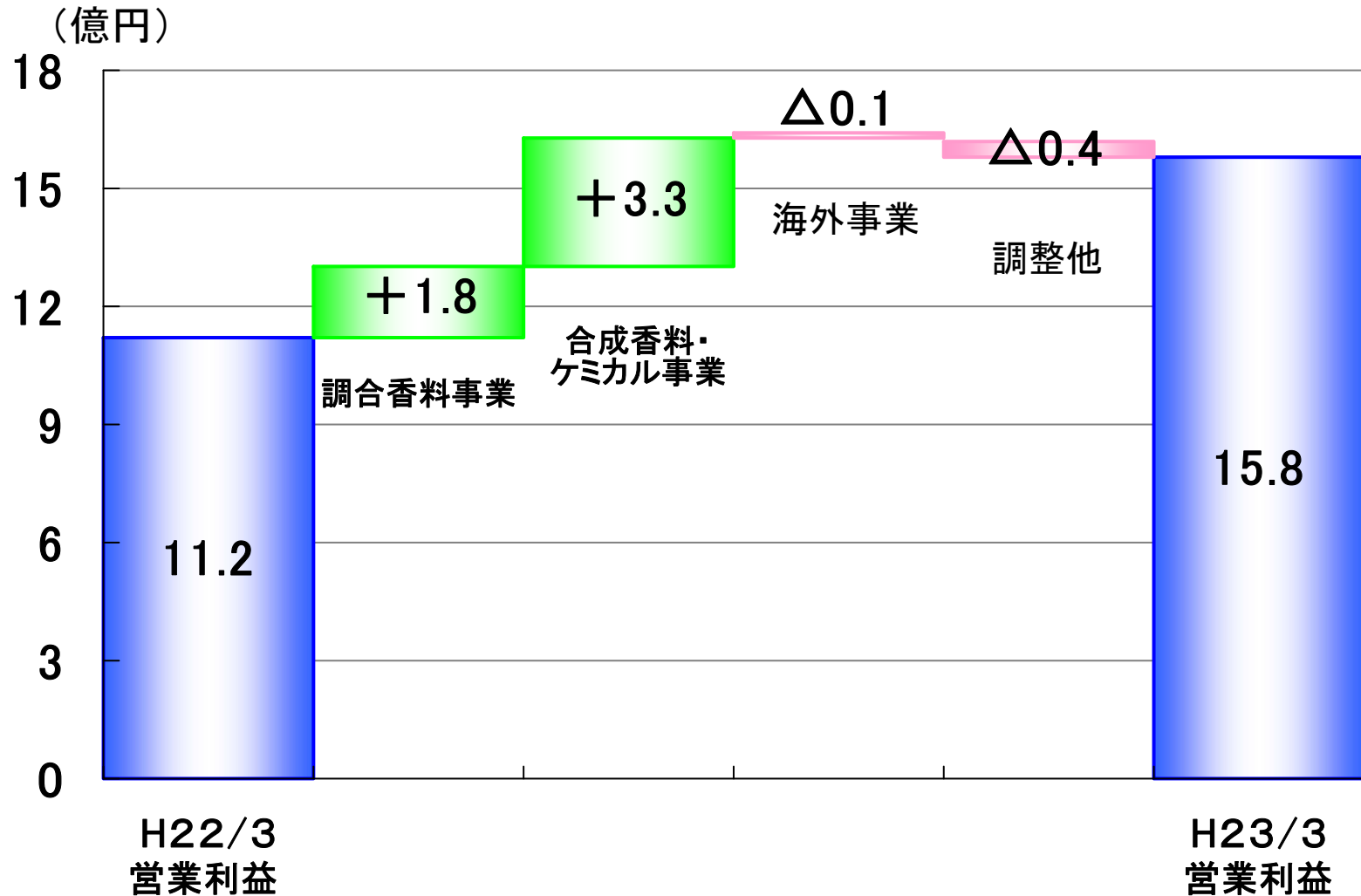
■ 調合香料
 ■ 合成香料・ケミカル事業
 ■ 海外事業



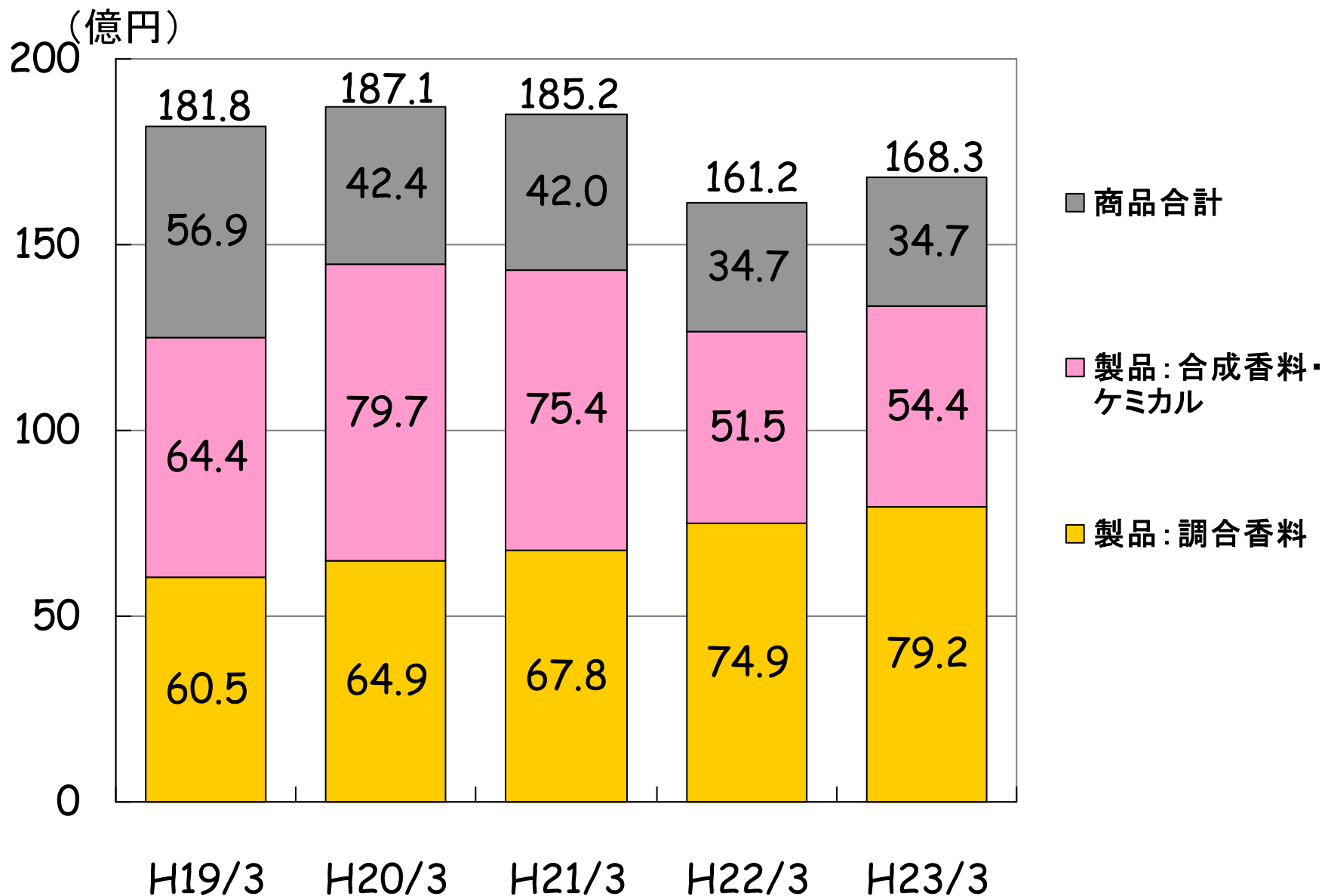
外円:売上高
 内円:営業利益

注:セグメント計の数値には3セグメントの合計値以外の数値は含まれておりません。

営業利益増減要因



製品・商品売上高推移



連結B／Sの概要

億円

	H22/3	H23/3	増 減
総 資 産	182.9	188.6	+5.7 (+3.1%)
純 資 産	123.0	130.4	+ 7.4 (+6.0%)
自己資本比率	66.1%	67.9%	+1.8 ポイント
1 株 当 た り 純 資 産	1,209.60円	1,281.25円	+71.65円 (+5.9%)


 ポイント

◎自己資本比率は1.8ポイント上昇

①資産の部

億円

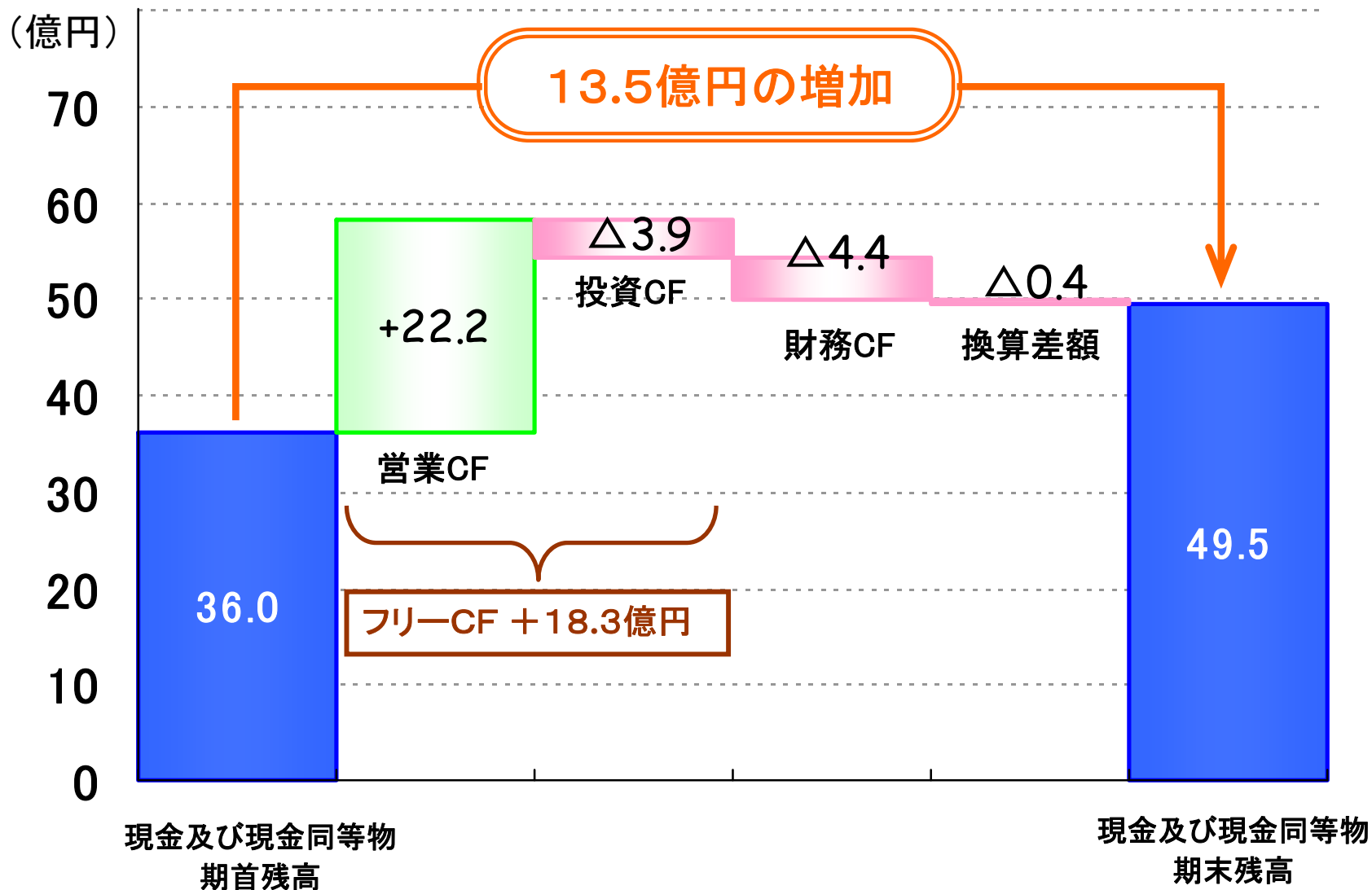
	H22/3	H23/3	増 減	特記事項
資 産 合 計	182.9	188.6	+ 5.7	
流 動 資 産	120.1	129.4	+ 9.3	現預金の増加、売掛債権・た な卸資産の減少
有形固定資産	47.5	44.3	△ 3.2	固定資産の償却
無形固定資産	1.2	1.0	△ 0.2	
投資その他	14.1	13.9	△ 0.2	

②負債・純資産の部

億円

	H22/3	H23/3	増 減	特記事項
負 債 合 計	59.9	58.2	△ 1.7	
流動負債	35.4	38.0	+ 2.6	短期借入金・未払法人税の増加
固定負債	24.5	20.2	△ 4.3	長期借入金の減少
純 資 産 合 計	123.0	130.4	+ 7.4	利益剰余金の増加
(うち利益剰余金)	(91.3)	(99.2)	(+7.9)	
有利子負債残高	8.0	5.0	△ 3.0	
D/Eレシオ(倍)	0.07	0.04	△ 0.03	

キャッシュ・フローの概要



設備投資・減価償却費・研究開発費

億円

	H22/3	H23/3	増減
設備投資	2.7	3.1	+ 0.4
減価償却費	7.0	6.1	△ 0.9
研究開発費	8.6	9.4	+ 0.8

東日本大震災の影響

<郡山工場>

- ・従業員等に人的被害はなく、工場建屋と設備の一部に軽微な破損が発生。
- ・通勤用ガソリン不足、燃料用重油不足、路線便のストップによる物流問題が発生。
- ・3/28から全面的な生産・出荷を再開。

<野田工場>

- ・従業員等に人的被害はなく、設備の一部に軽微な破損が発生。
- ・3/14から従来どおりの生産・出荷を再開。
- ・一時計画停電への対応の為、生産縮小。

<共通>

- ・今夏のピークカット規制対策を検討中。
 - 前倒し生産による在庫確保
 - 自家発電機の導入
 - 工場稼働日の変更

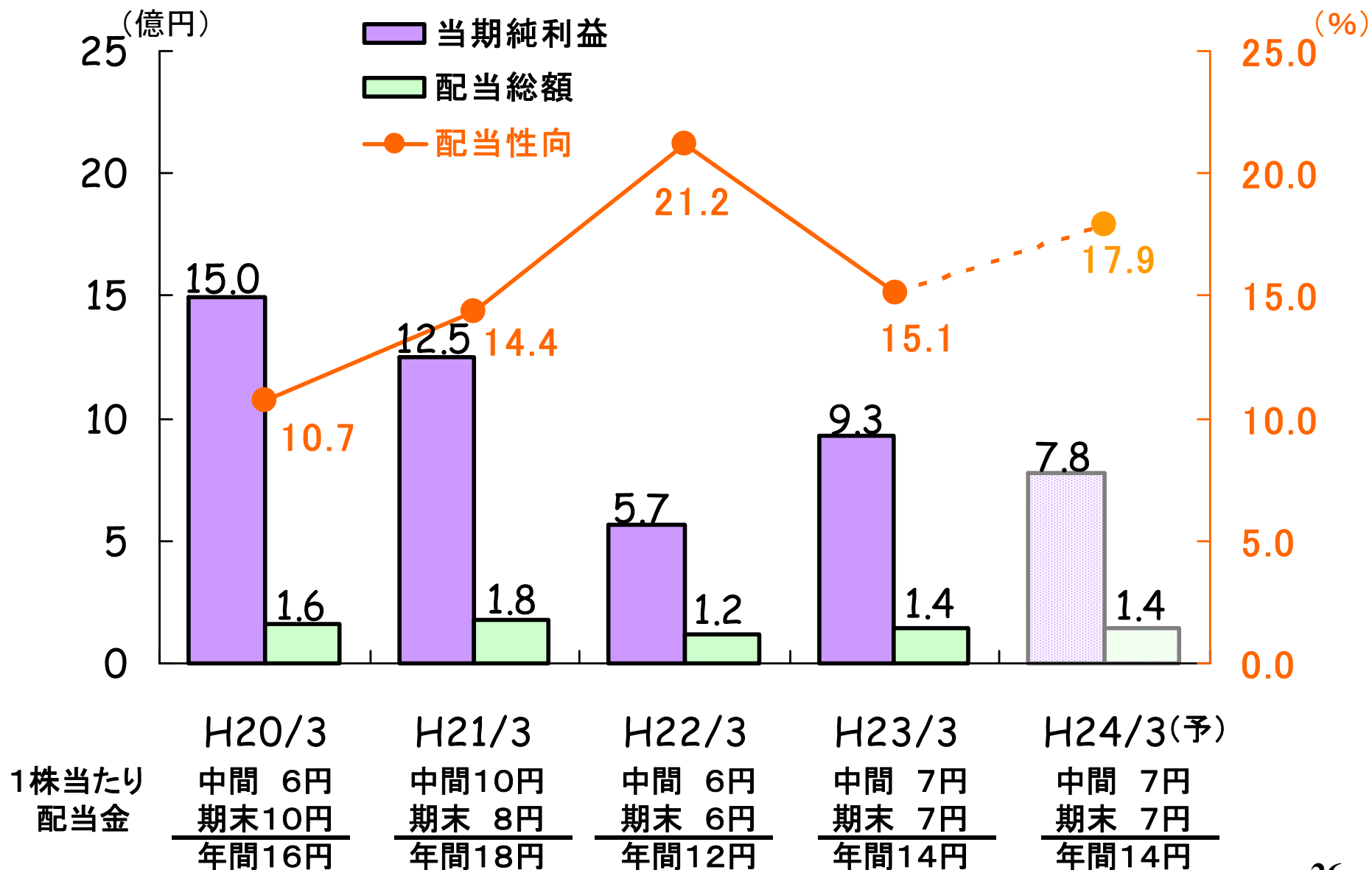
IV. 平成24年3月期 連結通期業績予想

平成24年3月期 通期業績予想

億円

	H23/3	H24/3 (予想)	増加率
連結売上高	168.3	171.0	+1.6%
営業利益	15.8	13.5	△14.7%
経常利益	15.2	13.6	△10.7%
当期純利益	9.3	7.8	△15.8%

純利益・配当総額と配当性向の推移



V. 中期経営課題について (平成21年度～23年度)

中期経営課題(H21~H23年度)

リーマンショック後の世界不況克服を第一とした上で、

事業収益の拡大に再チャレンジできる事業体質と事業構造の構築

事業体質の強化

- 一層のトータルコスト(比例費・固定費)の削減
- 運転資金の圧縮と効率的な設備投資によるキャッシュフローの改善

事業構造の改革

- 拡大が見込める分野への営業・研究開発戦力の重点投入
- フレグランス・フレーバーの国内シェアアップ
- 中国・東南アジア市場での事業拡大

本資料中の平成24年3月期業績予想、見通し及び事業計画についての記述は、現時点における将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。

本資料に関するお問い合わせ

曾田香料株式会社
財務部

TEL : 03-5645-7340 (代)

FAX : 03-3668-6289 (代)